

とんとんだより

富田東地区
コミュニティ情報
第14号
平成25年1月15日

発行：富田東地区まちづくり協議会 事務所 新南陽総合支所内(2F) TEL：63-1188

ありがとう総合文化センター



2012. 12. 1 総合文化センター 体育館

本年もよろしくお願ひします

行事のご案内 (平成25年2月～平成25年4月)

2・24	富田八十八か所お大師巡拝	市内	富田東レク・スポ委員会 (富田西レク・スポ委員会と共催)
3・9～15	お年寄りの交通事故防止県民運動	市内交差点	周南交通安全協会富田東支部
3・9	卒業証書授与式		富田中学校
3・19	卒業証書授与式		富田東小学校
4/中～5/上旬	鯉のぼり掲揚	音羽橋付近	富田川を美しくする会

毎月10、20日、8時～ 健康ウォーク 政所駐車場～ 富田東地区老連

ご来光の集い

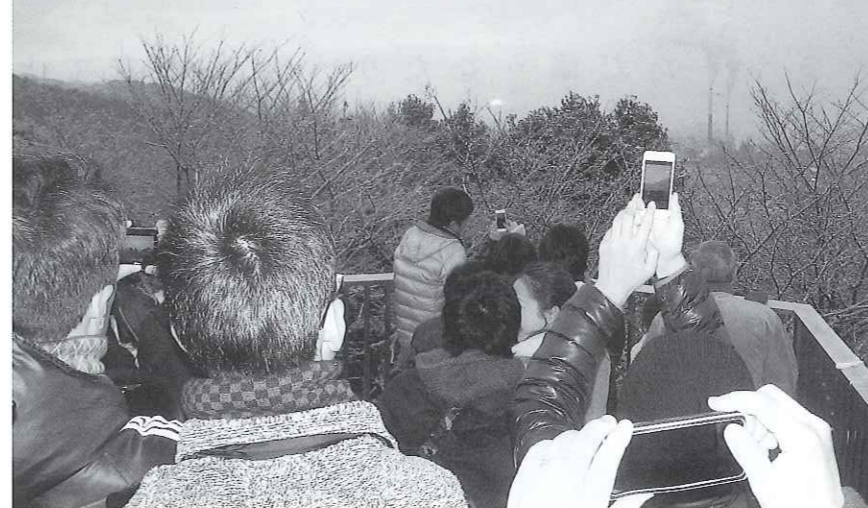
五時半、白くなった永源山公園風車広場。ちらつく小雪の中でテント、机、ガス台、焚き火の準備。大みそかから準備しておいた豚汁、ぜんざいを温めはじめ。今年のご来光は果たしてどうなるのか。

六時過ぎ、雪は止み雲間から西に傾き始めた月が見え隠れし始める。これなら「初日の出」も希望が持てるかも知れない。

七時過ぎ、展望台。すでに多くの人が東の空を窺っている。若者の姿が目立つ。山際に厚い雲が横たわっている。風は無

い。七時二十分、雲は切れない。今年もだめなのか。何人かの

ようやく見えた 初日の出



人が降り始める。数分後、「あそこだ」という声。厚い雲の一部に赤みが射している。やがて太陽の上部が雲を通して現れる。輝きは、無い。神秘的な赤い太陽……。初日だ。ここ数年、お目にかかれなかった「初日の出」、待ちに待った「ご来光」だった。

「ありがとう総合文化センター」 思い出交流会、盛会裏に終わる

十二月一日午後、図書館を除き、解体される「総合文化センター」(新南陽公民館、体育館、武道館、勤労青少年ホーム・社会文化ホール)で、富田東地区まちづくり協議会など旧南陽地区のコミュニティ四団体が主体となって取り組んだお別れ記念事業「ありがとう総合文化センター」が開催された。

第一部「お別れウォーキング」は、思い出の各施設を見学しながらウォーキングを楽しんでもらう企画。人数は少なかったがワタ菓子も振舞われ、参加者は熱心に施設を見学しながら、散策とクイズを楽しんだ。

第二部「思い出交流会」は体育館フロアで一六時から開催。会場には市民から寄せられた「さよならメッセージ」や新たに設置される「学び・交流プラ

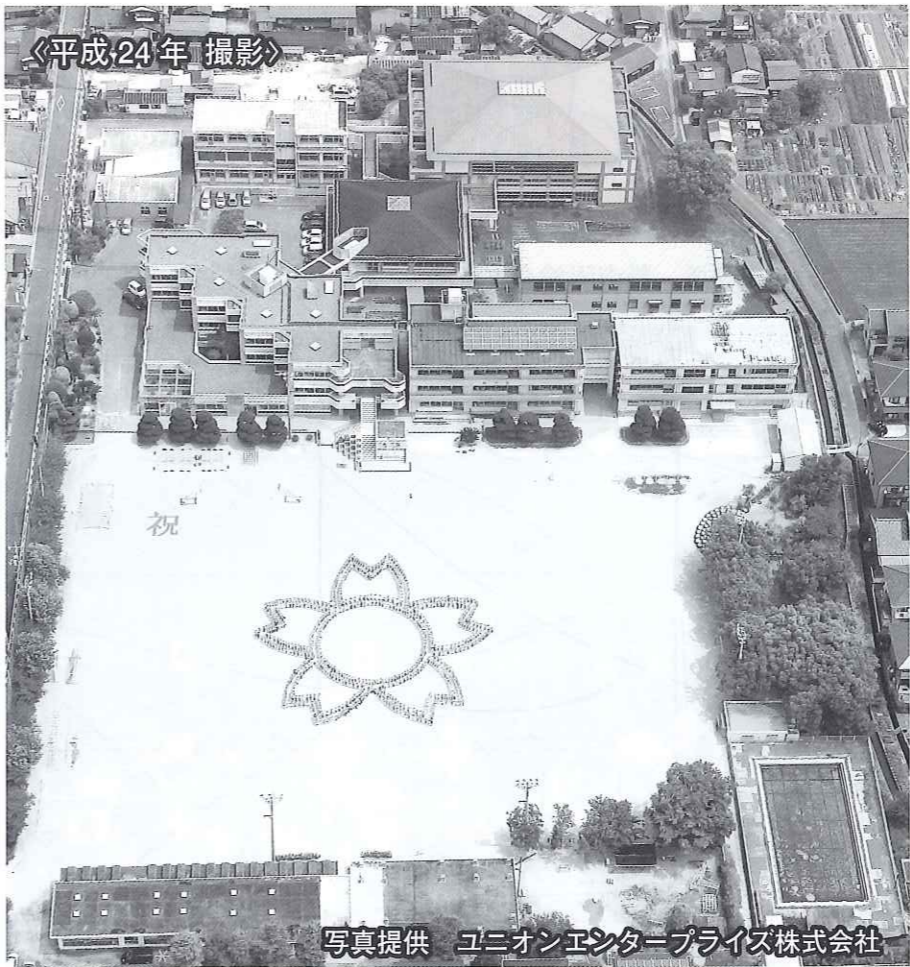


会場を盛り上げたひよっこ一座の皆さん

ザ」計画が揭示され、四〇〇人近い人達が参加した。主催者挨拶、市長挨拶の後乾杯、「なつかしビデオ」の上映、「テーブルスピーチ」メッセージや思い出話、また「ひよっこ一座」も出演して踊りを披露、盛り上がった。

〈団体紹介〉六十周年を迎えた 富田東小学校

富田東小学校は、昭和二十八年に富田町立富田小学校から分離独立して以来、今年度で開校六十周年を迎えました。本校は、開校当初から児童数の多い大規模校で、少子化の時代を迎えた



今でも多くの児童が在籍しています。(平成二十五年一月現在六四一名)
富田東小学校の学校教育目標「品と力と夢のある子ども」の育成に向けて努力を続けているところです。

六十年の歩み(概略)

昭和二十八年	南陽町立富田東小学校開校	昭和六十二年	新校舎第一期工事完成
昭和二十九年	校旗・校章・校歌の制定	平成六年	体育館(アリーナ)・ランチルーム完成
昭和三十六年	プール完成	平成八年	自由服開始
昭和三十九年	通学用国道二号線横断陸橋完成	平成二十年	六年棟増築
昭和四十一年	特別教室棟竣工(北新館)	以上のような歴史の中で、現在の校舎が完成しました。	
昭和四十七年	新校舎一部落成(南新館)	昔は一学級四十五人の定数から現在は三十五人学級化がすすめられたため、校舎はフル活用です。	
昭和五十六年	南新館東側三教室増築		
昭和六十一年	新校舎完成(三・四・五年教室)		



六十周年を記念して

さて、今年度は開校六十周年ということ、育友会の協力で記念講演を開催することができました。

記念講演は二部構成で、最初は、三笹地区の方々に活動されている『ひよつとこ一座』の皆様による舞踊劇とマジックショーで、楽しい時間を過ごしました。

この『ひよつとこ一座』の皆様は、日ごろから子どもたちの見守りを行っていただいたり、地区の子ども会の行事を企画していただいたりと子どもたちに



とってはとても身近な方々です。また、富田東小学校の卒業生という御縁もあり、子どもたちのためならばという事でご協力をいただきました。

マジックショーでのミスターマリック和田と子どもたちの軽妙なやりとりで会場は一つになり、「まゆねこダンス」「二休さん」での体いっばいの演技に拍手喝采でした。

後半は、KRYアナウンサー高橋裕様による講演『好きこそもの上手なれ』が開催されました。軽妙な語り口で、ご自身の体験をもとに多くのことを教えてくださいました。



特に、アナウンサーをめざしたとき、どうしたらアナウンサーになれるかを一生懸命つきつめ、いろいろなものに興味をもつこと、そして、興味をもつものについて自分の意見をもつことを実践してこられて今の姿があるというお話は子どもたちに強く伝わりました。

地域と共にある

富田東小学校

富田東小学校では、日ごろから地域の方々に多くのご支援・ご協力をいただいています。その中で、今年度はコミュニティ・スクールとして新たな出発の年となりました。地域の願いを大事にし、地域に根差した学校教育を展開していくためには『開かれた学校』でなくてはなりません。

今年度も「避難訓練」や「一斉下校」などに多くの方々においでいただきました。子どもたちや教師も地域の行事に参加させていただきました。

交流の場を増やし「あいさつ」を通して『開かれた学校づくり』に取り組んでまいりたいと思います。

これからも、どうぞよろしくお願いたします。

(校長 松田 福美)

